

2022 年度

中 京 大 学

進化型実務家教員養成
スポーツ実務コース
案内

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、掲載内容を変更する場合があります。
変更する場合は、本案内を更新しますので、随時ご確認ください。

プログラム設置学部 ＜キャンパス＞	担当窓口
スポーツ科学部 ＜豊田キャンパス＞	教学部学事課（スポーツ科学学部）TEEP 担当 Mail : teep-sport@ml.chukyo-u.ac.jp Tel : (0565) 46 - 1270 ※基本としてメールにてお問い合わせください。 〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101

<進化型実務家教員養成履修証明プログラムについて>

「進化型実務家教員養成プログラム（Training for Emerging Educators and Practitioners : 以下「TEEP」という）」は、名古屋市立大学と本学を含む複数の大学と共同で行う履修証明プログラムです。

TEEP は、単に実務を大学等で語る人材を育成するのではなく、高度化・複雑化した社会の動向や最先端の技術等を学生、社員、あるいは市民にわかりやすく解説し啓発する役割を担う高度専門人材を育成することを目的としています。社会的ニーズを反映した PBL（Project-Based Learning 課題解決型学習）や多職種連携に関するプランニング能力を習得し、かつ、それらの能力を生かして、学生一人ひとりに対して個別指導ができる進化型実務家教員を育成することも目的の一つです。

TEEP には、「基本コース」と「専門コース」があります。「基本コース」は、名古屋市立大学が受入れを担当し、進化型実務家教員になるうえで必要不可欠な能力の習得を目的としたコースです。本学は複数の専門コースのうち、「心理カウンセリングコース」と「スポーツ実務コース」を担当し、受入れを行います。

<スポーツ実務コースについて>

主として全国大会レベル以上の競技実績を有する者、特定の競技において5年以上の指導経験を有する者又はスポーツ・体育・保健に関する教育や行政に関する実務経験が5年以上有する者を対象として、現代社会における多様化・複雑化したスポーツへの期待とニーズを分かり易く解説し、確かな理論や技能及び指導方法を教授する役割を担う高度専門人材を養成することを目的とし、スポーツ実技担当の大学教職員及びスポーツの普及・育成・強化に携わる指導者に求められる理論、実技指導力、スポーツ科学に関する基礎的能力の養成等を内容としたカリキュラムを提供するものである。

1. 修了要件

次の①～③をすべて満たすこと。

- ①必修の PBL 演習を履修し所定のレポートを提出し、その提出したレポートが合格基準に達していること
- ②選択科目を 3 科目以上履修し、単位修得していること
- ③スポーツ科学部教授会が上記①および②を確認のうえ、修了を認めていること

授業科目		修了所要単位
スポーツ実技実習（PBL 演習）	22.5 時間	必修
トレーニング演習（2 単位）	22.5 時間	3 科目以上選択
スポーツ法学（2 単位）	22.5 時間	
スポーツ医学 B（2 単位）	22.5 時間	
スポーツ救急処置（2 単位）	22.5 時間	
運動・スポーツ生理学（2 単位）	22.5 時間	
バイオメカニクス（2 単位）	22.5 時間	

2. 授業科目の概要（対面型授業はすべて豊田キャンパス開講です）

科目名	担当者	実施方法	曜日・時限	概要
スポーツ実技実習 (PBL 演習)	稲葉泰嗣	対面型 オンライン 併用型 講義/演習	適宜	本講義はスポーツ実技担当の大学教員に求められる実技指導力を身につけることを目的とする。講義ではスポーツ実技科目やコーチング関連科目、ゼミナールなどにおける大学教育における指導・運営方法について学ぶ。後半は大学生を対象とした模擬授業を実践し、実技指導力の獲得を目指す。
トレーニング演習	眞鍋芳明	対面型 実技	木曜 4 限	スポーツパフォーマンスを構成する筋力・スピード・パワー・持久力の強化方法について、演習を通してその具体的実践方法、効果、プログラム構築方法を身につける。トレーニングを実践する上で必要な専門用語に触れ、技術を身につけ、各専門競技種目に求められるトレーニング手法について主体的に考え、提示できる機会を提供する。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目
スポーツ法学	石堂典秀	オンライン型 講義	火曜 4 限	スポーツとスポーツ法の関係は、コインの表と裏に似ている。スポーツ選手が活躍する舞台が表だとすると、スポーツ法はその舞台裏の世界を扱う。スポーツ法は、皆さんが思い描く法のイメージとは異なり、スポーツを支える側面を持っている。スポーツ法を通じてスポーツやスポーツビジネスの新たな世界をみることができる。 オリンピック憲章では、「スポーツの実践が人権である」との規定があるが、本講義を通じて、この意味を考えていく。本講義では、スポーツを取り巻く様々な問題に対する実践的な解決手法を学んでいく。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目
スポーツ医学 B	光山浩人	オンライン型 講義	火曜 5 限	スポーツに関係する外傷や障害の発生とその対処法を概説する。スポーツ活動の実践や指導の中で、医学的知識に基づいた判断ができるようになることが学修目標である。本科目は医師業務に携わった経験を持つ教員が担当する科目である。その業務経験を活かして、具体的な事例を紹介しながら進めていく。 広範囲に及ぶスポーツ医学の分野を理解するにはスポーツ医学の基礎的な知識を習得していることが望ましい。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目

スポーツ救急処置	篠原純司	対面 オンライン 併用型 実技/講義	下記の いずれか 月曜 3 限 月曜 4 限 金曜 2 限 金曜 3 限	スポーツ指導者にとって、①スポーツ現場において発生する事故や怪我の基礎知識を身に付け、それらの予防法を含め他者に説明・指導することができること、②スポーツ現場において発生する事故や怪我に備えた緊急対応計画を作成できること、③スポーツ現場において発生した事故や怪我に対して適切な救急処置を行い、医療者に引き継ぐことは必須の条件であるといえる。本科目では、これらの技能の習得に向けて演習を交えながら学びを深めることを目的とする。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目
運動・スポーツ生理学	梅村義久	オンライン型 講義	下記の いずれか 月曜 1 限 月曜 2 限	運動生理学またはスポーツ生理学は、運動または身体的トレーニングの過程で、身体が生理的にどのような反応または適応をしているかを明らかにする学問である。本授業では特に運動器系、神経系、呼吸器系、循環器系の運動・トレーニングに対する生理学的適応を中心に、スポーツ選手や種々のスポーツ指導者または体育の教員として必要である運動・スポーツ生理学の基礎的な知識について解説を行なう。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目
バイオメカニクス	桜井伸二	オンライン型 講義	下記の いずれか 火曜 3 限 火曜 4 限	身体運動の仕組みをよりよく理解するための学問分野を「バイオメカニクス」と呼ぶ。力学、解剖学、生理学など多くの分野が関係している。スポーツの分野においては、スキルの向上、トレーニングの定量化、障害の予防などにその知識が役立つことが期待される。バイオメカニクスの基本的な考え方を、特にスポーツに多く例をとって学ぶ。そのような知識や能力を、保健体育教育やスポーツのコーチングやサポートの場、あるいは自己の競技力向上に役立てられるようになることを目指す。 ※「コーチ育成のためのモデル・コア・カリキュラム」（日本スポーツ協会）対応科目

【授業時間】

1 限 9 : 30 ~ 11 : 00 / 2 限 11 : 10 ~ 12 : 40 / 3 限 13 : 30 ~ 15 : 00
4 限 15 : 10 ~ 16 : 40 / 5 限 16 : 50 ~ 18 : 20

3. 授業の受講方法

〔PBL 演習〕

必修となる PBL 演習「スポーツ実技実習」は、担当教員が、対面又はオンラインによって指導を行います。その日時については履修科目を決めた後、受講者と相談して適宜決定します。また授業内では大学生を対象とした対面又はオンラインでの模擬授業を実施いたします。

〔選択科目〕

選択科目は PBL 演習「スポーツ実技実習」以外の 6 科目から 3 科目以上を選択します。全ての科目は毎週決まった曜日と時間に実施されます。自身のスケジュールや学習環境に合わせて受講する科目を選択できます。なお、選択科目は全て中京大学スポーツ科学部の大学生とともに受講します。履修科目の選択に当たっては、事前に担当窓口に履修相談をすることができます。

4. コース受講に関する留意事項

- ・ 選択科目については全ての講義を受講することも可能です。しかし受講科目数に応じて履修料が変動します。
- ・ 各科目の評価は科目担当教員が行います。
- ・ 履修する科目選択は「専門コース（スポーツ実務コース）志願書」にて申請してください。
- ・ 選択科目のシラバス（講義概要）および授業時間割は 2022 年 3 月中旬から中京大学 HP にて確認ができます。
- ・ 講義（オンライン型、対面型問わず）では資料の配布、課題提出などを web 上で実施する場合があります。パソコンと通信環境をあらかじめご準備ください。
- ・ 実技が含まれる科目については、動きやすい服装（ジャージ、トレーニングシューズ）で受講してください。
- ・ 新型コロナウイルス流行状況によっては、授業実施方法を変更することがあります。

5. その他

- ・ 修了が認められた者には履修証明書を発行します。

以上